学校評議員会記録

開催日時	平成31年2月25日（月）18時30分～19時50分	
会 場	本校 会議室	
学校評議員会	学校評議員 5名 山口 栄一氏 坂田 広氏 野澤 政博氏 河村 敏弘氏 三國 和江氏	学校職員 3名 校長 教頭 事務長
出席者氏名	三國 和江氏 河村 敏弘氏 山口 栄一氏	・校長 南原 賢二 ・教頭 山内 宣明 ・事務長 鎌田 光浩
次第および校長が意見を求めた事項		学校評議員の意見
<p>1 校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災から学校再開までについて ・被災後の対応・生徒支援について ・学校の現状について ・学校HPについて ・林業振興事業について <p>2 平成30年度教育活動及び学校状況について（校長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登校時挨拶運動について ・遅刻の減少について ・就職内定について ・資格・検定受検について ・「厚高ビルディング」について ・見学旅行での学校間交流について ・余震対応について ・ボランティア活動（ランタン祭り・仮設住宅慰問） <p>3 学校評価について（教頭）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料説明について ・達成度について ・学校評価（生徒・保護者・教職員）について ・学校関係者評価について <p>4 意見交換</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食導入について ・インターンシップについて ・「厚高活性化連携会議」について 		<ul style="list-style-type: none"> ・「あつま田舎まつり」について大変良い取組となり、前年度から大きく改善したことが地域で高く評価されている。生徒の表情がとても良く、笑顔が溢れていた。 ・生徒と教員の良好な信頼関係を高く評価している。 ・ボランティア活動など、特に「いけまぜ」への参加について良好であった。 ・地域社会とつながり、生徒の経験値を上げることをさらに期待したい。 ・インターンシップの重要性を強く感じる。都市部の生徒が増えていることを考えると、第一次産業を経験することで職業観や勤労観を養成し、生徒の成長につなげる取組に対し高く評価したい。 ・体験的学習の充実をさらに期待したい。 ・学校広報活動として、HPや新聞等の積極的な活用について大いに評価できる。 ・給食導入について期待が大きい。 ・生徒確保が今後の課題となる。 ・職員間の雰囲気・関係の良さが自己評価に表れていることを高く評価する。